

- 研修生に圃場を分担させるリスクをとることで、早期の自立につなげる
- 規模拡大が順調に達成され、経営内容の充実に向けた取組に注力

## (株)菅野農園の概要

【設立】平成28年6月10日

【代表者】菅野千秋

【売上】6,396万円

【事業内容】果実の生産、販売

【経営面積】りんご7ha、桃1ha、その他果樹1ha

【主要取引先】大手スーパー、産直等

【従業員数】正社員6人

【所在地】岩手県奥州市江刺伊手字隈川129番地

【ホームページ】<https://www.kanno-nouen.com/>



## 研修生の早期の自立は圃場を任せて実現

### 【研修内容】

- ・研修1年目は果樹の栽培管理を幅広く体験させ、補助作業を中心に基礎技術を身に付けさせます。
- ・研修2年目は数十a単位の圃場を任せて、肥培管理から剪定まで自ら考えて実践できるよう育成します。

### 【特長的な取組】

- ・果樹品種はりんごだけで38品種、他の果樹を含めるとほぼ100品種に及び、果樹栽培を志向する若者や教育機関等による研修を積極的に受け入れています。
  - ・研修生にはInstagramによる情報発信を任せ、フルーツ狩りも運営させています。
  - ・繁忙期の作業は柔軟な人員配置により、みんなで協力して行っており、従業員は担当以外の情報も共有することができます。
  - ・独立を志向する従業員に対しては、農業機械の貸与、販売先や遊休園地の斡旋など、地域の後継者として定着できるよう、早期の経営確立を支援しています。
- 圃場を割当てて本人の裁量で自由に運営させ、成長を促しています。また、コミュニケーション不足にならないよう、毎日の朝礼、各自の作業日誌の月1回のチェックなどで、業務の進捗状況、従業員の状態を把握しています。

## 今後の取組

- ・福祉施設より27人の雇用を受け入れています。年間を通して農福連携の体制を整えるため、現在、わらび、たらのめ等山菜栽培の準備を進めています。